



廣瀬カウンセリング東京の紹介

廣瀬カウンセリング東京

廣瀬カウんセリング東京

1. 歴史
2. 概要
3. 理論
4. 具体的内容
5. 変容

廣瀬 カウンセリング 歴史



故**廣瀬努先生**が函館少年刑務所勤務時代に始めた**吃音改善方法**。

入所者の中に吃音が原因で犯罪、出所後も吃音が理由で再入所となったこと等をきっかけにきっかけに吃音への取り組みを開始。

カール・ロジャースのカウンセリングを勉強。

1974年	函館少年刑務所内で教室を開設、7名の吃音者
1980年代	「一般の吃音者」を対象に札幌教室、函館教室開設
1992年	東京教室開設、東京言友会サークルのひとつとして
2014年	廣瀬先生ご逝去、修了生で教室の継続を強く決意。 廣瀬カウンセリングについて吃音・流暢性障害学会で発表
2018年	世界吃音大会@広島の分科会で廣瀬カウセリングの取組を発表
2023年	東京教室は東京言友会から独立

約**50**年

でもあまり知られていない。だからこの場で知ってもらいたい！

廣瀬カウンセリング 東京概要

開催日時	第一土曜日、第三日曜日2-4pm
場所	東京都中央区京橋プラザほか公共施設（東京駅から徒歩15分）
運営	セルフヘルプ（吃音当事者が運営、非営利団体）
組織	カウンセラー、現役生、修了生、代表、副代表、他役割担当
仕組み	カウンセラーによる修了認定制度 現役生→（修了）→修了生→人によってはカウンセラーに
会費円/半年	現役生：2000円（学生：1000円）、修了生：寄付制
HP	https://hirosecounseling.com

吃音を「心理面」から「改善」

	廣瀬カウンセリング	物理的改善方法 (発声方法等)
即効性	×	
気づき	○	
改善	○	
効果継続性	○	
人間的成長	○	

	廣瀬カウンセリング	一般カウンセリング
カウンセラー：クライアント	1：～8 グループカウンセリング	1：1
修了生によるサポート	○	—
テキスト	○	—

条件反射に注目 パブロフの犬

- ①エサ（条件/刺激）をみると唾液（反射/反応）
- ②エサとベルを同時に鳴らす→唾液
- ③ベルを鳴らすだけでも唾液

「条件/刺激」「反射/反応」を深く見ていく。⇒ 吃音の正体を見る

何が刺激になっているのか、自分の体と心に何が起きているのかを見ていく。

吃音者は吃音を正確に見れていない傾向。⇒吃音⇒頭まっしろ⇒吃音は怖い

条件/刺激

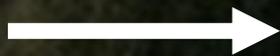
ア行

自己紹介

多くの人が見ている

電話

etc



反射/反応 = 吃音

舌がねっぱる

喉の上の部分が固くなる

歯がかくかく鳴る

この言葉出てこなさそう

うまくはなさなくちゃ

吃音の正体を見る。

例) おばけ

正体がわからないものはこわい、みたくない。

吃音も正体がわからない→こわい、みたくない。

⇒吃音の正体を深くみていく。

何が刺激？、その時自分の体と心の反応は？

⇒正体がわかると吃音が怖くなくなる。

→吃音は改善に向かう。

具体的内容① カウンセラー1名 + 現役生数名

順番に**一人ずつテキストを本読み** → 言葉が出てこない、つかえる。

→ その時体と心に何が起きているのかを各現役生から共有する。

舌がねっばる、喉の上の部分が固くなる、歯がかくかくなりだす。

この言葉出てこない。どもったら恥ずかしい。うまく話さなくちゃ。

→ 体と心の**反射/反応**を深く見る。



次に**みんな**でテキストを本読み

どもらない。なぜどもらないのか？各現役生からの感想を共有する。

→ **条件/刺激**が異なれば、どもらないことを認識、実感する。

どもらない体も実感する。

条件/刺激 = 一人で読む = パブロフのベル。。

具体的内容② カウンセラー1名 + 現役生数名

テキストの内容について議論

テキスト内容→吃音に結び付ける。

例) 野原にきれいな花(すみれ)がさいている。その花の名前を知ろうとし名前(すみれ)を知るとそれだけですすみれについて感じることをやめてしまう。あっ、すみれか。
吃音時もあーどもったで終わってしまう。

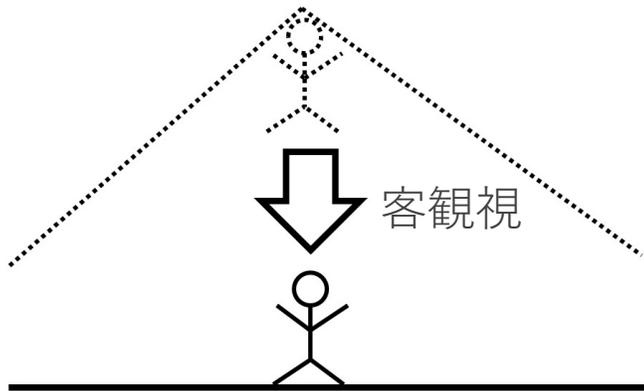
→多面的なものの見方をしてみる。

→その色の微妙な多彩さ、なぜそこにすみれが咲いているのか、すみれはどんな気持ちだろうか。

→吃音に置き換える。⇒どもったとしても周りは気にしていない、内容に注目している、0か100ではない、悪いことをしているのか。

多面的、客観的な見方を追求していく。

自分の吃音に対しての考え(反射/心の反応)の思い込みに気づく、腹落ちする。(相手は自分の吃音よりも内容を気にしている等)



自分の吃音の条件/刺激 + 反射/反応
(体、心) を客観的に見れるようになる。

→ 吃音の正体がわかる。
吃音が怖くなくなる。

→ 吃音は改善に向かう。

廣瀬にはこれで50年改善した実績がある。

自分=どもったかどうか

>

内容

>

相手

↓ 吃音の正体がわかると

相手

内容

>

自分=どもったかどうか

相手、仲間を助けたくなる。 → 人間的成長

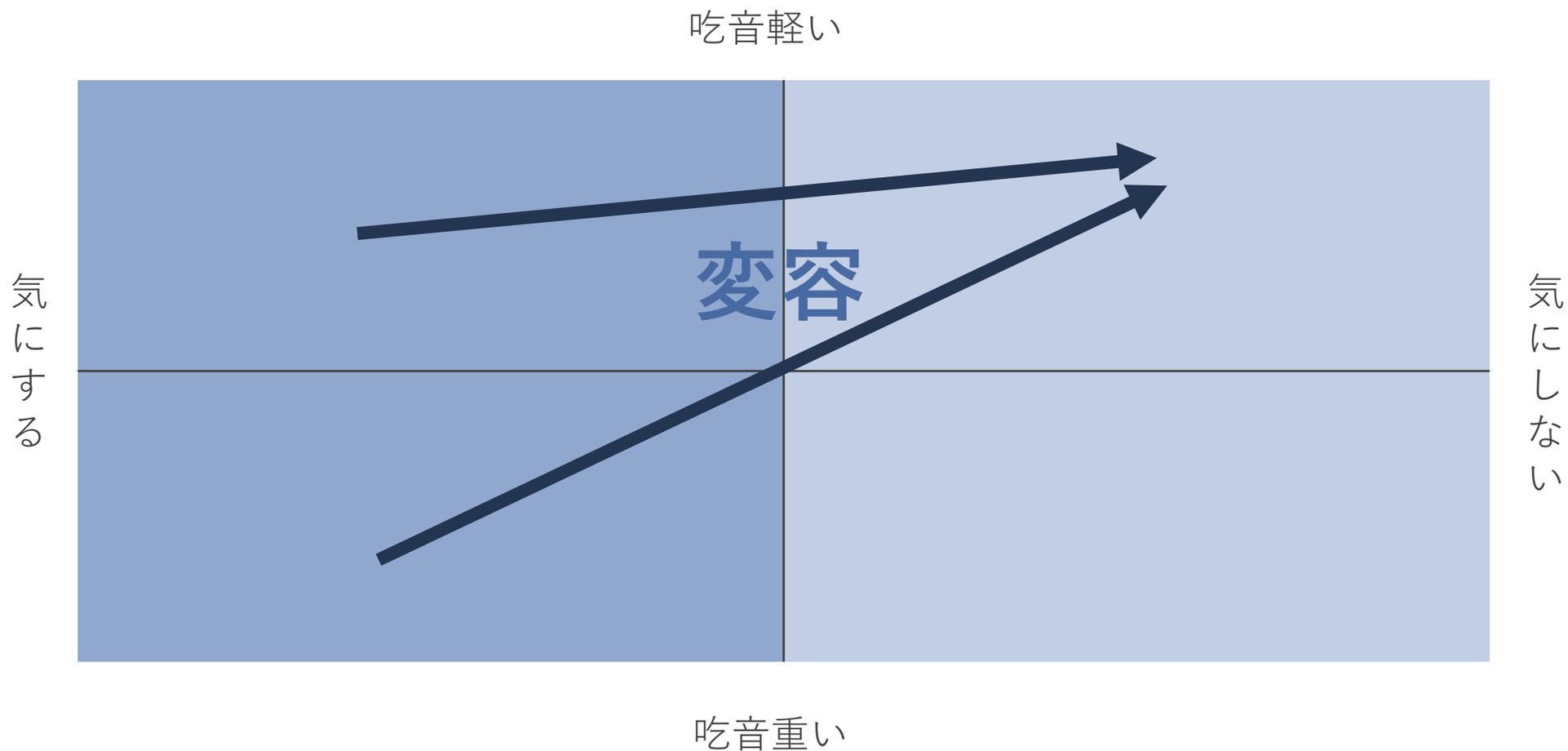
↓

自分の吃音を考えなくなる → 更なる吃音改善

人間的成長で更なる吃音改善

最後に

」



廣瀬カウンセリングは時間を要するが、努力を続ければあなたの吃音を改善します。
関東の方は、気軽に訪問してください。



吃音改善、吃音からの解放

廣瀬カウンセリングに参加してみてください～！！

お知らせ

見学ご希望のかたは[こちら](#)からお問い合わせ下さい！

(見学は2回まで無料です)

現在の会費(半年ごと)は現役生2000円 学生1000円 修了生は寄付金制度となっています。

廣瀬先生は一日も早くカウンセリングの現場に戻られるべくご闘病中でしたが
平成26年4月21日77歳でご逝去されました。

先生は20年もの間、私達吃音者の為に東京教室にも函館から毎月欠かさずい

廣瀬カウンセリング教室へようこそ！

廣瀬カウンセリングは、吃音者の方むけに、
グループカウンセリングを通じて、本来の自分を取り戻すお手伝いをしています。

